

事業者の得点状況等の検証(令和6年9月30日現在)

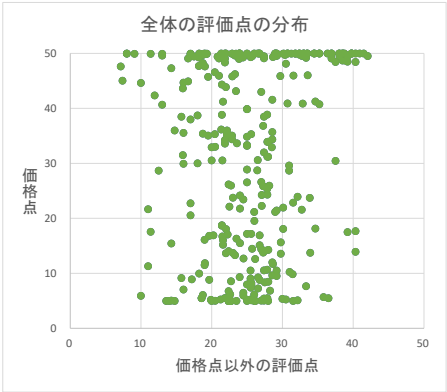
別紙 2

工種別評価点平均

※網掛けは全体と比較して高いもの、小数点第2位未満切捨て

	入札実施件数	価格点平均 (50点満点)	価格点以外の 評価点平均 (50点満点)	総評価値平均 (100点満点)	価格点 最低点から最高点の範囲	価格点以外の評価点 最低点から最高点の範囲
1 道路舗装(A～B)	5	44.07	36.41	81.54	5.48～49.99	26.5～38.75
2 道路舗装(A～C)	13	42.43	34.54	77.1	13.92～49.99	18.18～42.04
3 道路舗装(C～E)	4	42.03	24.89	67.98	38.50～46.02	15.71～33.57
4 下水道施設(A～D)	2	45.52	31.07	77.26	34.84～49.99	25～40.34
5 一般土木(2JV)	1	5.25	21.25	26.5	5.25	21.25
6 一般土木(A～C)	5	46.78	31.03	79.14	30.46～49.99	19.5～39
7 河川(A～D)	1	5.67	30.39	41.46	5.67	25～35.79
8 建築(A～B)	7	44.2	21.54	67.36	5.24～49.96	16.66～30.72
9 建築(A～C)	18	42.38	22.51	64.88	5.5～49.99	8～30.72
10 建築(C～D)	12	39.17	23.89	64.69	6.19～49.99	17.85～32.73
11 建築(C～E)	4	35.23	23.88	61.37	14.46～49.76	18.57～29.28
12 電気(A)	13	12.94	25.42	38.19	5～26.61	14～33.85
13 電気(A～B)	8	29.84	29.55	60.19	5.10～49.98	7.14～33.92
14 電気(B～C)	5	27.62	25.95	53.04	5～49.96	13.57～32.85
15 給排水衛生(A)	3	18.34	26.71	45.05	5.97～33.33	24.47～29.16
16 給排水衛生(A～B)	5	17.27	24.76	42.03	5.04～34.35	14.28～33.33
17 給排水衛生(B～C)	6	19.5	24.02	43.53	5.2～39.87	15.71～28.57
18 空調(2JV)	1	24.79	21	47.05	14.05～35.53	18.48～22.39
19 空調(A)	8	18.9	24.44	43.01	5.55～35.39	18.75～29.16
20 空調(A～B)	2	23.55	26.78	50.33	10.55～31.2	25.00～27.97
21 造園(2JV)	2	9.63	23.66	33.3	5～17.05	20.5～28.25
22 造園(1～250位)	7	9.44	25.55	36.77	5～14.28	16.5～31
23 造園(251～450位)	4	15.79	24.13	39.6	5.42～47.64	7.14～29.76
24 造園(1～450位除く)	1	25.72	18.8	44.53	5.92～47.31	10～32.14
25 解体	3	38.7	13.85	52.84	5～49.99	8～26.7
26 一般塗装	5	24.25	20.76	45.04	5～49.45	7.38～30.5
27 防水	2	38.78	23.16	61.95	21.16～49.99	14.77～27.84
28 運動場	5	42.19	20.87	63.4	5～49.98	11.36～31.25
29 橋りょう(2JV)	1	5.03	27	32.03	5.03	27
全体	153	30.95	25.26	56.39	5～49.99	7.14～42.04

※入札実施件数には不調・中止案件の件数を含むが、それ以外の項目には不調・中止案件のデータを含まない。



(参考)
これまでの検証結果

	入札実施件数	価格点平均 (50点満点)	価格点以外の 評価点平均 (50点満点)	総評価値平均 (100点満点)
令和6年9月30日時点(今回)	153	30.95	25.26	56.39
令和5年9月30日時点	73	31.61	24.79	56.44
令和4年9月30日時点	15	33.21	25.19	58.40

(価格点に関して)

- 土木工事では比較的満点の50点に近い応札が多い。一方で電気・給排水衛生・空調・造園は低い傾向にある。
- 全体の平均では令和4年度の試行開始以降、徐々に低下している。

(価格点以外の評価点に関して)

- 区内事業者を対象に入札を行った工種では、土木工事(道路舗装・一般土木・下水道施設)の案件の点数が他の工種に比べて高い傾向にある。
- 全体の平均では令和4年度の試行開始以降、25点程度で推移しており、大きな変化はみられない。

入札価格の分布

各案件の入札価格の分布傾向

	集中 (予定価格付近)	集中 (評価基準価格付近)	分散	1者応札	
1 道路舗装 (A～B)		2	2		不調1件
2 道路舗装 (A～C)	1	3	6	1	不調2件
3 道路舗装 (C～E)			1		不調3件
4 下水道施設 (A～D)		1	1		
5 一般土木 (2JV)				1	
6 一般土木 (A～C)		1	2	2	
7 河川 (A～D)				1	
8 建築 (A～B)		1	2	1	不調3件
9 建築 (A～C)	1	4	5	6	不調2件
10 建築 (C～D)	1		1	6	不調4件
11 建築 (C～E)			1	2	不調1件
12 電気 (A)	8			3	不調2件
13 電気 (A～B)	1		2	3	不調2件
14 電気 (B～C)			1	2	不調2件
15 給排水衛生 (A)	3				
16 給排水衛生 (A～B)	5				
17 給排水衛生 (B～C)	5				不調1件
18 空調 (2JV)	1				
19 空調 (A)	3			3	不調2件
20 空調 (A～B)	1			1	
21 造園 (2JV)	1			1	
22 造園 (1～250位)	2			2	不調3件
23 造園 (251～450位)	2		1	1	
24 造園 (1～450位除く)	1				
25 解体	1		1	1	
26 一般塗装	1		4		
27 防水			2		
28 運動場			5		
29 橋りょう (2JV)				1	
全体	38	12	37	38	不調28件

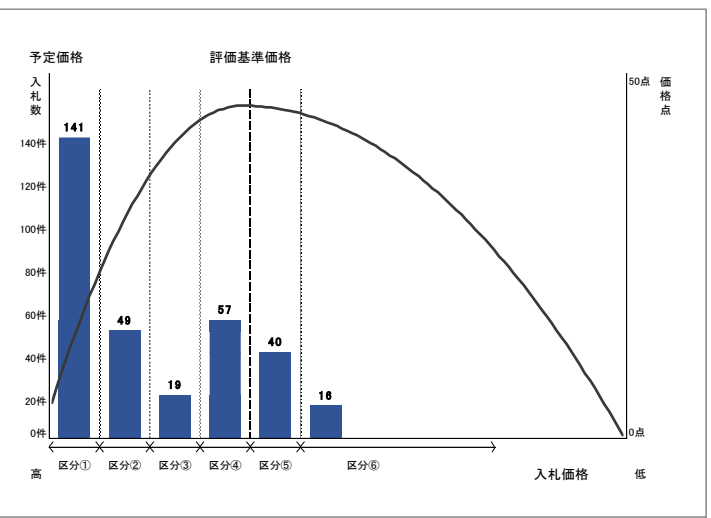
(参考) これまでの検証結果	集中 (予定価格付近)	集中 (評価基準価格付近)	分散	1者応札	
令和6年9月30日時点 (今回)	38 (24.84%)	12 (7.84%)	37 (24.18%)	38 (24.84%)	不調28件
令和5年9月30日時点	16 (21.92%)	7 (9.59%)	25 (34.25%)	14 (19.18%)	不調11件
令和4年9月30日時点	5 (33.33%)	1 (6.67%)	5 (33.33%)	4 (26.67%)	不調0件

各案件の入札価格の分布傾向を以下の4類型に分け、案件数を計上した。

(類型の説明)

- ・集中(予定価格付近) : 右記グラフで全ての入札価格が区分①、②に該当している案件
- ・集中(評価基準価格付近) : 右記グラフで全ての入札価格が区分③、④、⑤に該当している案件
- ・分散 : 上記に該当せず、入札価格が区分①～⑥の間で分散している案件
- ・1者応札 : 1者しか応札のなかった案件

全体の入札価格の分布



試行実施案件全体において、予定価格から評価基準価格までを4等分し、それぞれの入札価格がどの区分に該当するか分類した。

(参考) これまでの検証結果	区分① の入札数	区分② の入札数	区分③ の入札数	区分④ の入札数	区分⑤ の入札数	区分⑥ の入札数
令和6年9月30日時点 (今回)	141 (43.79%)	49 (15.22%)	19 (5.90%)	57 (17.70%)	40 (12.42%)	16 (4.97%)
令和5年9月30日時点	55 (41.35%)	22 (16.54%)	6 (4.51%)	14 (10.53%)	25 (18.80%)	11 (8.27%)
令和4年9月30日時点	16 (33.33%)	9 (18.75%)	5 (10.42%)	8 (16.67%)	9 (18.75%)	1 (2.08%)

1. 全体としては集中(予定価格付近)、分散の数値が高い傾向にある。
2. 特に設備工事(電気・給排水衛生・空調)では集中(予定価格付近)の数値が高い。
3. 土木工事(道路舗装、下水道施設、一般土木、河川)では集中(予定価格付近)の数値は低く、分散や集中(評価基準価格付近)の数値が高い傾向にある。

応札者の公契約評価点の平均点

※網掛けは全体と比較して高いもの

		資金支払の状況 (-2～0点)	労働福祉の状況 (3点)	労働安全衛生 (4点)	建設キャリア アップシステム (2点)	男女共同参画、 ワーク・ライフ・バランス (2点)	障害者雇用 (-2～2点)	若年者雇用 (2点)	合計	最低点から最高点の範囲
1	道路舗装 (A～B)	0	3	1.83	2	0.04	0.5	1	8.37	5～9.25
2	道路舗装 (A～C)	-0.16	2.89	1.45	1.87	—	—	—	6.05	1～7
3	道路舗装 (C～E)	—	2.42	0.57	—	—	—	—	2.99	0～5
4	下水道施設 (A～D)	-0.4	2.8	0.6	1.4	—	—	—	4.4	1～7
5	一般土木 (2JV)	0	3	2	2	0	-1	1	7	7
6	一般土木 (A～C)	-0.55	2.77	1.44	1.66	0	0.61	1.07	7	2～9
7	河川 (A～D)	-1	3	2	2	—	—	—	6	5～7
8	建築 (A～B)	-0.52	2.63	1.89	1.15	0.05	0	0.57	5.77	2～8
9	建築 (A～C)	-0.24	2.32	1.56	0.8	0.01	0	0.34	4.79	0～8
10	建築 (C～D)	-0.07	1.89	0.92	1	—	—	—	3.74	0～6
11	建築 (C～E)	—	2	0.22	—	—	—	—	2.22	1～4
12	電気 (A)	0	2.79	0.18	1.3	0	0	0.65	4.92	1～9
13	電気 (A～B)	0	2.33	0	0.95	—	—	—	3.28	1～5
14	電気 (B～C)	—	1.9	0	—	—	—	—	1.9	0～3
15	給排水衛生 (A)	-0.57	3	0	0	0	0	0	2.43	1～3
16	給排水衛生 (A～B)	0	2.83	0	0	—	—	—	2.83	2～3
17	給排水衛生 (B～C)	—	2.09	0	—	—	—	—	2.09	1～3
18	空調 (2JV)	-0.66	0.66	0.33	0.33	0.16	-0.33	0.5	0.99	2～5.5
19	空調 (A)	-0.31	2.89	0.42	0.52	0.11	-0.47	0.64	3.8	1～8
20	空調 (A～B)	-1	2.66	0.66	0.66	—	—	—	2.98	1～7
21	造園 (2JV)	0	3	0.33	1	0	-0.33	0.5	4.5	3～5.5
22	造園 (1～250位)	0	3	0	0.23	0	0.11	0.11	3.45	3～7
23	造園 (251～450位)	—	2.69	0	0.15	—	—	—	2.84	1～5
24	造園 (1～450位除く)	0	1.33	0	—	—	—	—	1.33	1～2
25	解体	-0.5	2.57	0.85	1.71	0	0.25	0.25	5.13	0～9
26	一般塗装	-1.52	2.46	0.6	1.36	0.02	0.37	0.29	3.58	0～8.5
27	防水	0	2.61	0.15	1.23	0	0	0.28	4.27	2～6
28	運動場	0	2.95	1.4	1.8	0	0.44	1	7.59	4～11
29	橋りょう (2JV)	-2	3	3	2	0.5	2	2	10.5	10.5
	全体	-0.36	2.58	0.80	1.16	0.02	0.09	0.50	—	—

(参考) これまでの検証結果	資金支払の状況 (-2～0点)	労働福祉の状況 (3点)	労働安全衛生 (4点)	建設キャリア アップシステム (2点)	男女共同参画、 ワーク・ライフ・バランス (2点)	障害者雇用 (-2～2点)	若年者雇用 (2点)
令和6年9月30日時点 (今回)	-0.36	2.58	0.80	1.16	0.02	0.09	0.50
令和5年9月30日時点	-0.39	2.56	0.76	1.06	0.00	0.08	0.51
令和4年9月30日時点	-0.48	2.47	0.50	1.23	0.00	0.44	0.11

1. 「資金支払の状況」は、下限額が守られることを前提とした配点としたが、「遵守できない」とし、減点となる事業者が一定数いる。
2. 「労働福祉の状況」は、どの工程でも建退共への加入等が進んでいるが、一部、最低限の社会保険の加入にとどまる事業者もいる状況である。
3. 「労働安全衛生」は、建設業労働災害防止協会への加入で加点されているものしかなく、コスモス認定等を受けた事業者はいなかった。
4. 「建設キャリアアップシステム」は比較的登録している事業者が多いが、給排水衛生では加点となった参加者がいない状況である。
5. 「男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス」は、加点対象を緩和したことで加点となった事業者が一定数いる。

応札者の施工能力・地域貢献評価点の平均点

※網掛けは全体と比較して高いもの

		施工能力評価点						地域貢献評価点				
		工事成績 (13点)	優良工事実績 (3点)	技術者の資格 (2点)	技術者の実績 (2点)	合計	最低点から最高点の範囲	災害時協力協定 (6点)	区内本店事業者 (3点)	地域経済振興 (6点)	合計	最低点から最高点の範囲
1	道路舗装(A～B)	10.27	2.41	1.83	1.33	15.84	9.5～18.5	3	3	6	12	12
2	道路舗装(A～C)	8.93	1.85	1.62	1.27	13.67	5～17.5	2.62	2.81	5.12	10.55	4～12
3	道路舗装(C～E)	7.71	—	—	—	7.71	5.5～11	1.71	2.14	2.85	6.7	4～12
4	下水道施設(A～D)	8.95	1.8	1.8	1.1	13.65	10～18.5	2.1	2.4	4.8	9.3	3～12
5	一般土木(2JV)	4.75	0	2	0	6.75	6.75	1.5	3	3	7.5	7.5
6	一般土木(A～C)	8.07	2.07	1.69	0.53	12.36	5～18	2.33	2.83	4.55	9.71	0～12
7	河川(A～D)	3.75	2.5	2	0.5	8.75	5～12.5	3	3	6	12	12
8	建築(A～B)	5.28	1.73	2	2	11.01	1～12	2.84	2.84	2.21	7.89	3～12
9	建築(A～C)	5.8	1.27	1.83	1.8	10.7	1～11	2.59	3	2.18	7.77	3～12
10	建築(C～D)	6.27	1.54	1.41	—	9.22	7～10.5	2	3	3.08	8.08	3～12
11	建築(C～E)	6.27	—	—	—	6.27	5.5～7	1.66	3	4	8.66	5～12
12	電気(A)	8.39	1.72	1.83	1	12.94	3～17.5	2.72	2.51	2.51	7.74	2～12
13	電気(A～B)	6.97	1.71	1.71	—	10.39	—1～13	2.85	3	5.14	10.99	6～12
14	電気(B～C)	6.95	—	—	—	6.95	6～8	2.1	3	4.2	9.3	6～12
15	給排水衛生(A)	7.78	1.42	1.42	2	12.62	9～14.5	3	3	6	12	12
16	給排水衛生(A～B)	6.08	0.91	1.08	—	8.07	0～13.5	3	2.75	4.5	10.25	3～12
17	給排水衛生(B～C)	4.09	—	—	—	4.09	—1～6.5	3	2.72	4.9	10.62	6～12
18	空調(2JV)	7	2.16	2	—	11.16	8.75～13.25	2.5	2.5	1	6	4.5～7.5
19	空調(A)	7.88	2.41	2	1.2	13.49	8～16.5	3	2.11	2.11	7.22	3～12
20	空調(A～B)	7.83	3	2	—	12.83	12～13.5	3	2	1.33	6.33	3～10
21	造園(2JV)	7.33	2.16	1.83	0.33	11.65	11.25～12.25	3	2.5	2	7.5	6～10.5
22	造園(1～250位)	7.94	1.88	1.76	0.73	12.31	9～16	3	2.64	4.11	9.75	6～12
23	造園(251～450位)	5.88	1.76	1.3	—	8.94	1～10	2.76	3	3.38	9.14	3～12
24	造園(1～450位除く)	2.83	—	—	—	2.83	0～8.5	2	3	4	9	6～12
25	解体	3.32	0.14	1.35	1.25	6.06	1～13	0.21	1.28	0.57	2.06	0～9
26	一般塗装	6.1	0.6	1.48	0.75	8.93	2～14	2.53	2.43	1.8	6.76	3～12
27	防水	6.3	0	1.61	0.53	8.44	7～10	1.38	3	3.38	7.76	3～12
28	運動場	4.47	0.15	1.95	0.75	7.32	2～16.5	1.5	2.55	1.3	5.35	0～10
29	橋りょう(2JV)	6.5	1.5	2	0.5	10.5	10.5	1.5	1.5	3	6	6
	全体	6.83	1.40	1.69	0.98	—	—	2.49	2.71	3.22	—	—

(参考) これまでの検証結果	工事成績 (13点)	優良工事実績 (3点)	技術者の資格 (2点)	技術者の実績 (2点)
令和6年9月30日時点(今回)	6.83	1.40	1.69	0.98
令和5年9月30日時点	6.71	1.41	1.68	0.88
令和4年9月30日時点	6.90	1.20	1.56	1.21

	災害時協力協定 (6点)	区内本店事業者 (3点)	地域経済振興 (6点)
令和6年9月30日時点(今回)	2.49	2.71	3.22
令和5年9月30日時点	2.41	2.69	3.02
令和4年9月30日時点	2.25	2.56	3.00

- 「技術者の資格」の平均点をみると、どの工程でも2級技術者以上を配置している傾向にある。
- 「技術者の実績」では、多くの事業者が類似工事以上の経験を有する技術者を配置予定としている傾向にある。
- 「災害時協力協定」では、協定を締結していることでの加点がなく、現時点では活動実績での加点はなかった。
- 「区内本店事業者」は、大半の業種は区内事業者のみを対象とした発注であったため、多くの事業者が加点対象となった。